

Mizuho Daily Market Report

2024/12/13

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	152.55	152.63	+0.18	+2.53
EUR	1.0519	1.0468	▲0.0028	▲0.0118
AUD	0.6416	0.6369	+0.0000	▲0.0084
SGD	1.3436	1.3469	+0.0022	+0.0080
CNY	7.2626	7.2691	+0.0061	+0.0103
MYR	4.4383	4.4383	+0.0053	+0.0111
THB	33.78	33.84	▲0.05	▲0.50
IDR	15945	15925	+10	+65
PHP	58.25	58.25	▲0.05	+0.36
INR	84.85	84.87	+0.03	+0.13
VND	25387	25394	+19	+2

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.328%	+5.7 bp	+15.2 bp
日本(10年)	1.052%	▲2.4 bp	▲1.9 bp
ユーロ圏(10年)	2.205%	+7.8 bp	+9.4 bp
オーストラリア(5年)	3.903%	+10.5 bp	+2.5 bp
シンガポール(5年)	2.680%	+2.7 bp	+0.6 bp
中国(5年)	1.494%	▲4.0 bp	▲11.4 bp
マレーシア(5年)	3.601%	+1.9 bp	+3.7 bp
タイ(5年)	2.075%	+0.5 bp	▲0.4 bp
インドネシア(5年)	6.902%	+0.2 bp	+4.6 bp
フィリピン(5年)	5.768%	+2.5 bp	▲0.5 bp
インド(5年)	6.663%	+0.9 bp	+4.8 bp
ベトナム(5年)	2.180%	+4.0 bp	+8.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOJ(米国)	43,914.12	▲0.5%	▲1.9%
N225(日本)	39,849.14	+1.2%	+1.2%
STOXX50(ユーロ圏)	4,965.53	+0.1%	+0.3%
ASX(オーストラリア)	4,542.56	+0.1%	▲0.4%
FTSEI(シンガポール)	3,809.27	+0.4%	▲0.4%
SSEC(中国)	3,461.50	+0.8%	+2.8%
SENSEX(インド)	81,289.96	▲0.3%	▲0.6%
JKSE(インドネシア)	7,394.24	▲0.9%	+1.1%
KLSE(マレーシア)	1,602.08	▲0.1%	▲0.8%
PSE(フィリピン)	6,641.35	▲0.0%	▲0.7%
SETI(タイ)	1,439.89	▲0.2%	▲0.8%
VNINDEX(ベトナム)	1,267.35	▲0.1%	▲0.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	293.27	▲0.1%	+2.4%
金	2,680.73	▲1.4%	+1.9%
原油(WTI)	70.02	▲0.4%	+2.5%
銅	9,074.07	+0.0%	+1.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	151.60	—	153.80
EUR/USD	1.0420	—	1.0650
AUD/USD	0.6335	—	0.6550
USD/SGD	1.3340	—	1.3530
USD/CNY	7.2560	—	7.2790
USD/INR	4.4100	—	4.4730
USD/THB	33.40	—	35.15
USD/IDR	15800	—	16000
USD/PHP	57.65	—	58.95
USD/INR	84.30	—	84.90
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は152円台前半でオープン。前日のCPIが市場予想通りの結果となったため、12月FOMCでの利下げ織り込みが進み一時151円台後半まで下落。しかしその流れは続かず日米間の金利差を意識したドル買いが優勢となり、152円台後半で海外時間へ渡った。アジア通貨は全般的に小動き。この日はアジア時間においては特段の材料のない中、総じて狭いレンジ内での推移にとどまった。

海外市場のドル円は152円台前半でNYオープン。NY朝方に発表された米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数が共に予想を下回った事が懸念され、発表後は151円台後半まで売られる。売り巡後は徐々に値を戻し、152円台前半まで反発。NY午後は米金利高を背景に上昇幅を拡大し、152円台後半でクロス。ユーロドルは1.04台後半でNYオープン。オープン直後に行われたECB理事会では25bpsの利下げが発表され、主政策金利の中銀預金金利を3.25%から3.00%に引き下げた。その後に行われたラガルドECB総裁の記者会見では「ユーロ圏の経済成長リスクは下振れている」等との認識を示した。ECB理事会の結果発表を受けユーロ売りが進む局面もあったが、その後独金利の上昇を受けて買い戻され、1.05台前半まで戻す。その後はドル買いの流れが重しとユーロドルは下落し、1.04台後半でクロス。

【金利】

昨日の米債利回りは上昇。この日発表された米新規失業保険申請件の増加を受け、低下基調で推移する局面も見られたがその後反発し米10年債利回りは前日比+5.7bpの4.328%でクロスした。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。今週は米国において指標の発表が続いたが足元で続いている米金利の上昇の流れを止める材料とはならず、日銀についても12月会合において利上げを見送るとの観測が強まっている中、上昇基調の継続を予想。

【本日の予定】

(日本) 10月 鉱工業生産(確) / 設備稼働率
(日本) 4Q 日銀短観
(日本) 輪番 1-3y、3-5y、5-10y、10-25y
(アジア) 11月 インド 貿易収支
(欧州) 10月 ユーロ圏 鉱工業生産
(米国) 11月 輸入物価指数 / 輸出物価指数